

平成27年度徳島大学工学部編入学生（第2次）募集要項

1 募集学科及び募集人員

建設工学科（昼間コース）	若干人
機械工学科（昼間コース）	若干人
化学応用工学科（昼間コース）	若干人
生物工学科（昼間コース）	若干人
知能情報工学科（昼間コース）	若干人

2 編入学の時期及び修学条件

- (1) 編入学時期は平成27年4月とし、第3年次に入学するものとします。
- (2) 編入学した者は2年以上在学し、本学所定の授業科目を履修しなければなりません。

3 出願資格

出願することができる者は、次のいずれか一つに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者又は平成27年3月卒業見込みの者
- (2) 平成27年3月時点で大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者又は平成27年3月修得見込みの者
- (3) 短期大学を卒業した者又は平成27年3月卒業見込みの者
- (4) 高等専門学校を卒業した者又は平成27年3月卒業見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上あること。）の修了者又は平成27年3月修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条第一項に規定する大学入学資格を有する者に限る。

4 入学者の選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、調査書及び面接（機械工学科を除く。）等の結果を総合して判定します。

(1) 検査科目

学科名	検査科目
建設工学科	数学 ----- 専門科目（構造力学、水理学、土質力学、材料学および鉄筋コンクリート力学の4科目から2科目選択（出願時選択））
機械工学科	数学 ----- 専門科目（基礎機械工学（材料力学・機械工作法））
化学応用工学科	面接（※1）
生物工学科	面接（※2）
知能情報工学科	数学 面接（※3）

※1 化学応用工学科の面接は複数の面接担当者による基礎学力（数学、英語及び専門科目等）に関する口頭試問を含む個人面接を行います。評価にあたっては、志望理由、理解力、表現力、適性等について点数評価し、面接点として判定します。

※2 生物工学科の面接は複数の面接担当者による基礎学力（英語及び専門科目等）に関する口頭試問を含む個人面接を行います。評価にあたっては、志望理由、理解力、表現力、適性等について点数評価し、面接点として判定します。

※3 知能情報工学科の面接は複数の面接担当者による英語の口頭試問を含む個人面接を行います。

(2) 試験日時及び場所

学 科 名	平成26年11月28日(金) 徳島大学工学部(徳島市南常三島町2丁目1番地)		
建設工学科	数 学 9:00~11:00	専門科目 11:30~13:00	
機械工学科	数 学 9:00~11:00	専門科目 11:30~13:00	
化学応用工学科			面 接 13:00~
生物工学科			面 接 13:00~
知能情報工学科	数 学 9:00~11:00	面 接 13:00~	

- (注) 1 筆記試験においては、試験開始後30分以上経過した遅刻者は、受験できません。
2 筆記試験においては、試験開始から終了まで退出は認めません。

5 障がいのある入学志願者との事前相談について

受験上及び修学上で特別な配慮を必要とする場合は、次のとおり工学部学務係に申し出てください。

(1) 時期

平成26年11月6日(木)まで。

(注) 受験上及び就学上の配慮の方法を検討する必要がありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 方法

次の①~⑧を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

- ①氏名、生年月日
- ②志望学科
- ③現住所、電話番号及び保護者の連絡先
- ④障がいの種類・程度（後日、健康診断書の提出を依頼する場合があります。）
- ⑤受験の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑥修学の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑦出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名
- ⑧日常生活の状況等

6 出願手続

(1) 願書受付期間及び出願先

① 願書受付期間

平成26年11月12日(水)から平成26年11月14日(金) 17時まで(必着)
(受付は9時から17時まで。ただし、持参の場合は12時から13時を除く)

② 出願方法

下記(2)の出願書類等を所定の出願用封筒に入れ、**郵送又は持参**により提出してください。
なお、郵送の際は、必ず「**書留**」としてください。

③ 提出先

〒770-8506 徳島市南常三島町2丁目1番地
徳島大学工学部学務係 TEL(088)656-7315・7316

(2) 出願書類等

書類等の種別	記入方法・注意事項等	
入学願書	所定用の紙に志願者本人の自筆で記入してください。	
受験票・写真票	所定用の紙に志願者本人の自筆で記入してください。 受験票及び写真票には、上半身・脱帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×3cm、最近撮影した本人確認が可能なもの）をはってください。	
調査書	本学所定用の紙により出身学校の長が作成し、 厳封したもの 。ただし、全項目が記入されている場合は、他の用紙でもかまいません。	
卒業(見込)証明書	出願資格における最終学校のもの。(出身学校所定の用紙)	
在学期間証明書	出願資格(2)に該当する者のみ	
履修状況(予定)関係書類	出願資格(2)に該当する者のみ 出願時に62単位未取得の者は履修状況(予定)のわかる書類(任意様式)。 年間履修登録確認表等を発行されていない場合は、カリキュラム表等の写しの履修予定科目に印を付けたものを提出してください。	
専修学校等証明書	出願資格(5)に該当する者のみ 終了した課程または終了見込の課程が出願資格(5)に定める基準を満たしていることの証明書(出身学校作成・任意様式)	
受験許可書	現在、大学に在学中の者及び官公庁、企業、教育機関等に正規職員として在職している者のみ提出(所属長作成・様式任意)	
検定料払込証明書	検定料は 30,000円 です。所定用の紙により、最寄りの ゆうちょ銀行 又は 郵便局窓口 から払い込んでください。その際に受領した「検定料払込証明書(出願用)」は、所定用の紙にはってください。	
あて名票	(A)	所定用の紙に本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
	(B)	記入不要
受験票送付用封筒	所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、 362円分の郵便切手 を所定の箇所にはってください。	

(3) 出願に際しての注意

- ① 願書受付期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。ただし、11月12日(水)以前の消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合も受理します。
- ② 出願書類に不備がある場合は、受理しません。また、出願後は、原則として記載事項の変更を認めません。
- ③ 出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については、入学後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。

(4) 受験票の送付

本入学試験の出願を受理したときは、受験票等を平成26年11月20日(木)までに到着するよう送付しますので、同日までに到着しない場合は、必ず、電話にて照会してください。

7 合格者の発表

平成26年12月12日(金)午後3時(予定)に工学部正門掲示板に掲示及び工学部ホームページ(<http://www.e.tokushima-u.ac.jp/>)に掲載するとともに、合格者には、本人あて文書により通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには**応じられません**。

8 入学許可の取消し

合格者が、入学手続完了後に、見込まれていた入学資格を取得できなかった場合等には、入学許可を取り消します。

9 入学手続

合格者は、入学手続期間内に必要書類等を合格した学部の入学手続場所に郵送又は持参して、手続を行ってください。入学手続に必要な書類等は2月上旬頃郵送にて送付します。

(1) 入学料 282,000円

(2) 授業料 前期分 267,900円
年 額 535,800円

(注) 1 入学料及び授業料は、現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。

2 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

3 授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も合わせて納付できます。

4 入学料、授業料とも経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は、選考の上、全額又は半額の免除が認められる制度がある。

(3) 諸経費として後援会費、工業会費、学生教育研究災害傷害保険料等の経費（約62,000円）が必要です。

10 個人情報の取扱い

(1) 出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の情報については次の目的をもって、本学が管理します。

① 入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務

② 合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金援助、就職支援等）、授業料等に関する業務

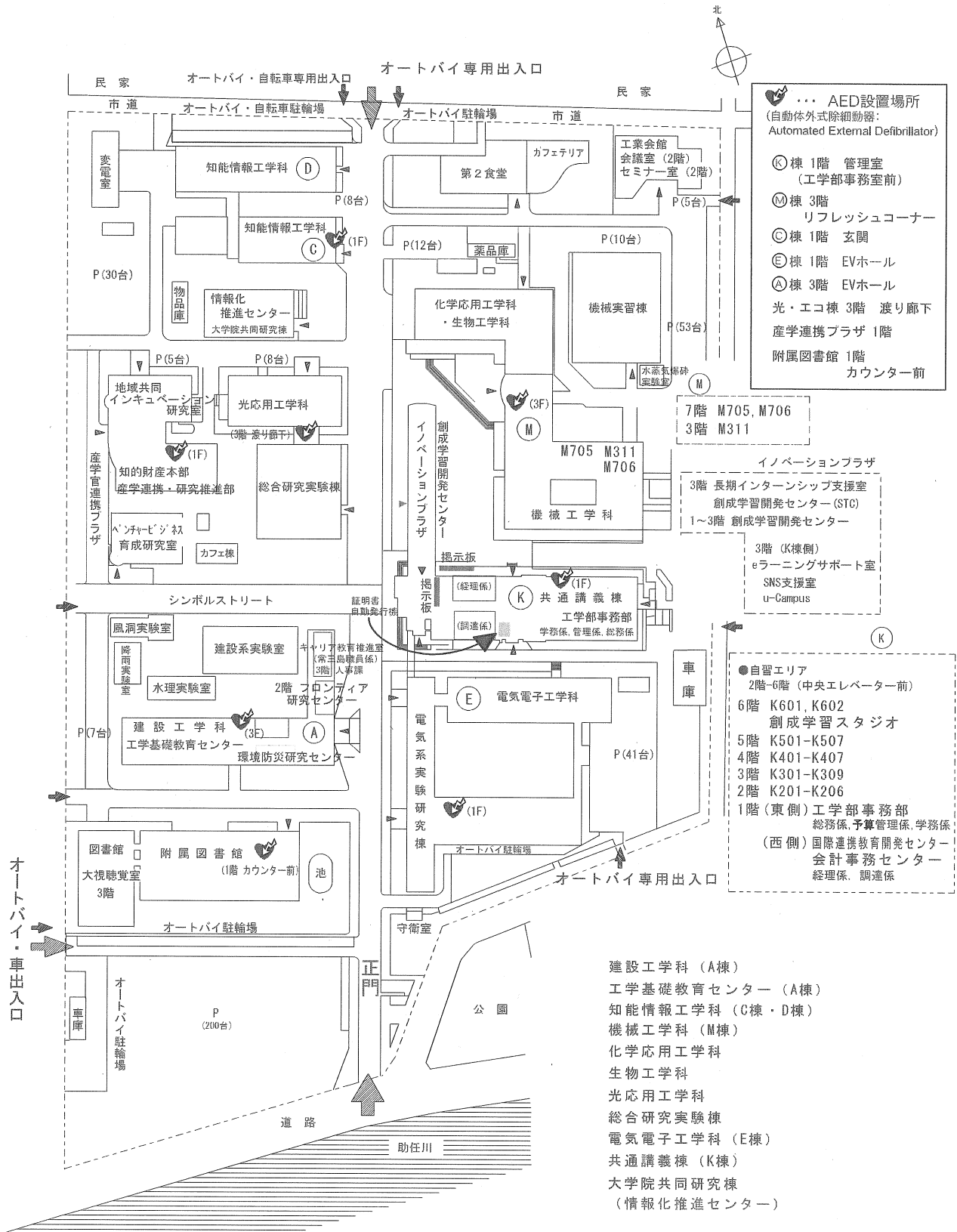
(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計、分析及び入学者選抜方法の調査、研究（入試の改善や志願動向の調査、分析等）のために利用します。

11 その他

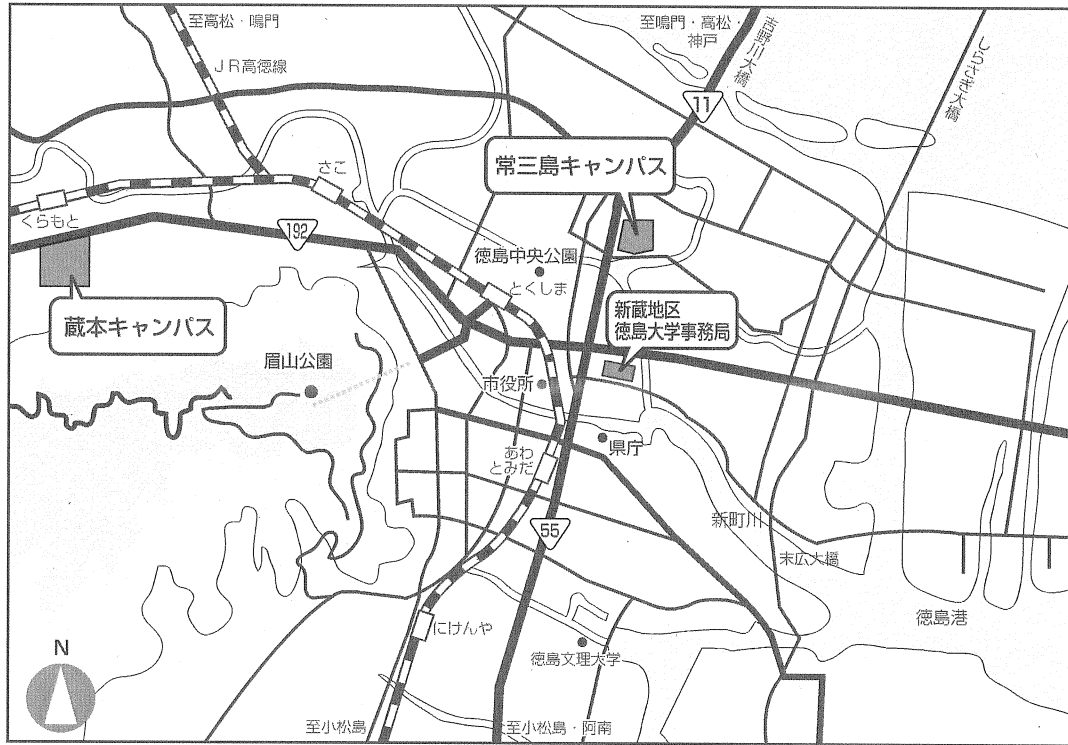
1 出願書類の請求は、住所・氏名・郵便番号を明記し、250円分の切手を貼った返信用封筒（角形2号<33.2×24.0cm>）を同封の上、請求してください。このとき請求封筒の表には、「編入学試験出願書類請求」と朱書しておいてください。

2 入学前に履修した科目の認定単位数によっては、入学後2年間で卒業できない場合もあります。

工学部地区施設配置図

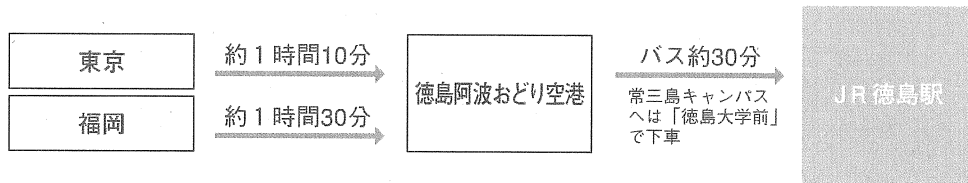


位置図

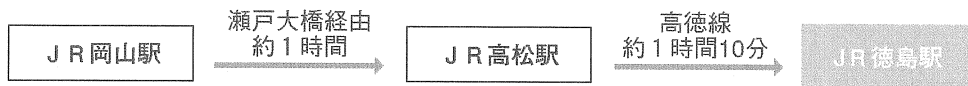


交通アクセス

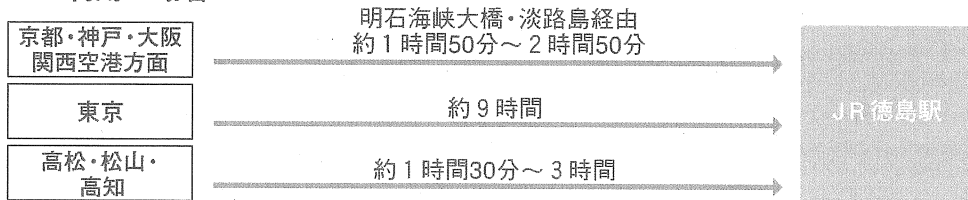
■ 航空機利用の場合



■ 鉄道利用の場合



■ バス利用の場合



■ フェリーボート利用の場合

